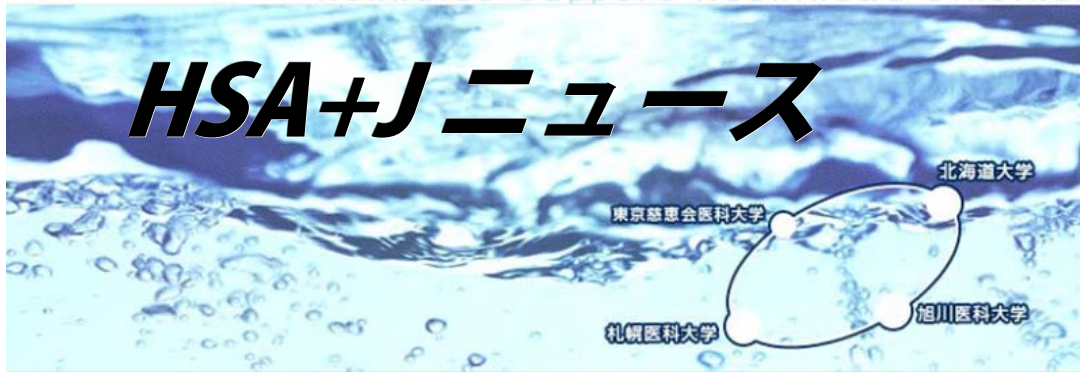




- ・巻頭緒言
- ・補完事業報告
- ・シンポジウム報告
- ・申し込み方法
- ・今後の予定



2010. 8. 1

第4号

巻頭緒言

北海道大学病院 地域医療指導医支援センター・卒後臨床研修センター 副センター長

宮田 靖志

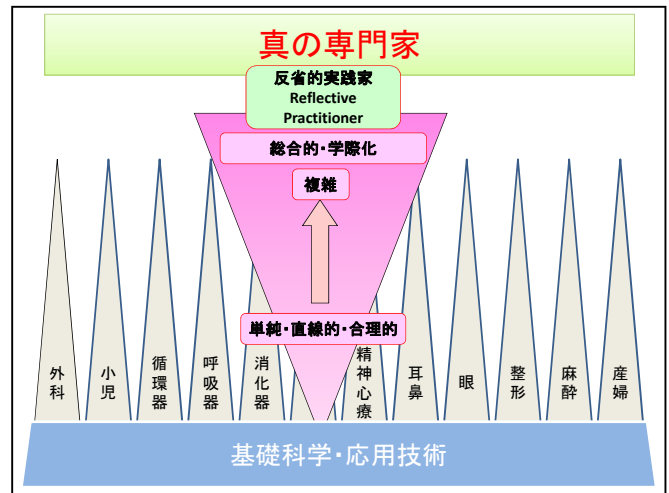


現代の複雑化する社会の中で、今、医師をはじめとする専門家(プロフェッショナル)の在り方が根本から問われるようになってきています。

もともとプロフェッショナルとは、①特殊な知識と技術を支配し、②一般大衆には保証されていない特権が与えられ、③一般大衆には期待されない特殊な責任を持つ者、と言われていま

す。我々医師の特権とは、プロフェッショナルとしての自律性です。そして、この自律性を担保するために、特殊な責任、つまり公共的な使命(パブリック・ミッション)を果たすことが求められます。しかし、近年、我々医師のパブリック・ミッションの遂行が問われる出来事が続発しているのは周知の通りです。このような中、特殊な知識と技術を有し、高度なパブリック・ミッションを担うプロフェッショナルを養成するのが、大学であると言えるでしょう。

一方で、科学の進歩により専門領域が細分化し続けています。しかし専門領域の最先端であればあるほど問題は複雑化し、単純な直線的・合理的思考では解決できない問題が増えてきています。そこでは、総合的、学際的知識の必要性が叫ばれ、様々な領域の知識を統合して専門分野を切り開いてい



く力が求められています。このような専門家像を、マサチューセッツ工科大学のドナルド・ショーン教授は反省的実践家とよびました。

オール北海道+1は、4大学それぞれの持ち味を共有することにより、最先端の専門領域の複雑な問題を総合的・学際的能力で切り拓いていくたくましさを持った、真の意味のプロフェッショナルを養成するプログラムです。初期臨床研修制度の開始以降、大学の弱体化が叫ばれた時期がありましたが、真のプロフェッショナルを養成するための大学の存在意義は揺らいでいないどころか、むしろますます高まっています。ぜひこのプログラムに参加し、幅広い能力を備えてパブリック・ミッションを果たすことできる、真のプロフェッショナルへの道を進んでいただきたいと思います。

高度専門研修の補完事業報告

4大学連携事業「HSA+J」は順調に体制の整備を進めており、他大学での高度専門研修は続々応募が寄せられています。また他大学の教育関連 病院での研修希望も出ています。ホームページに過去の実績および感想がアップされました。ご覧ください。
<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hhsaj/training/index.html>

プログラムを利用して 北海道大学病院 耳鼻咽喉科 赤澤 茂 先生

平成22年5月24日より5月28日の5日間、東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科での診療を見学させていただきました。私は鼻科手術、特に鼻内視鏡手術を中心に見学いたしましたが、同大学は非常に手術件数が多く、私が行かせていただいた5日間の手術件数は30件であり、鼻内視鏡手術はそのうち20件を占めておりました。さらに皆さん熱心に指導して下さい、短期間とは言え大変勉強になった研修でした。新たな環境を経験することは良い刺激を得ることが出来るもので、この制度を知り、利用することが出来て大変良かったと思っています。

講演会「大学病院での臨床研修－東大の現状－」を開催しました。

平成22年7月21日(水) 18:00～19:30 北海道大学医学部 臨床大講堂

東京大学医学教育国際協力研究センター教授 兼 東京大学医学部附属病院総合研修センター長 北村 聖 先生の講演会を開催しました。



プライマリ・ケアの教育にも力を入れ、“裾野の広い”専門医を養成しようとする理念は、我々の事業でも目指すところであり、大いに勇気をもらいました。

全ての内科を統合し、指導医・主治医・担当医・研修医から構成される少人数のチームで病棟患者を受け持つ「内科病棟診療体制」を実践したり、本年度からの



新研修医制度になってからも、従来の外科・小児・産婦・精神を必修とするプログラムを基本とするなど、初期臨床研修教育としての王道を行く姿勢には大いに感銘を受けました。

申し込み方法

他大学での高度専門研修を希望する場合

他大学の教育関連病院での専門研修を希望する場合

申し込み方法は簡単です！

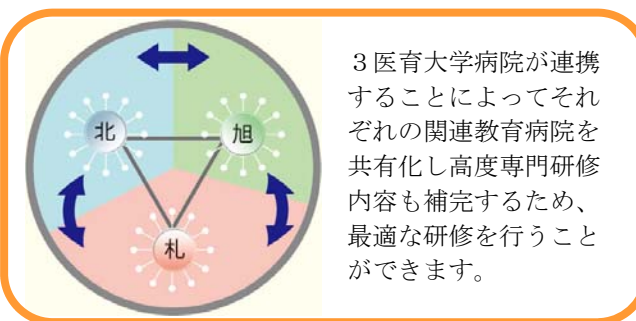
必要な手続きは赤字の部分だけです。



関連行事予定

---(北海道大学病院)-----
指導医講習会
開催日時 平成22年10月30日(土)、31日(日)
開催場所 北海道大学病院

---(旭川医科大学病院)-----
指導医講習会
開催日時 平成22年10月23日(土)、24日(日)
開催場所 旭川医科大学



お問い合わせ先

北海道大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@med.hokudai.ac.jp
所在地 〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
電話番号 011-706-7045 FAX番号 011-706-7051

札幌医科大学附属病院 臨床研修センター E-mail: kenshu@sapmed.ac.jp
所在地 〒060-0061 札幌市中央区南1条西16丁目
電話番号 011-611-2111(内線3128) FAX番号 011-621-8059

旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター E-mail: sotsugo@jim.u.asahikawa-med.ac.jp
所在地 〒078-8510 旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1
電話番号 0166-68-2198 FAX番号 0166-68-2199



Web サイトもご覧ください

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hsaj/>